

各 位

香川県高松市鍛冶屋町7番地12
穴吹興産株式会社
 代表取締役社長 穴吹 忠 嗣
 (コード番号 8928 東証スタンダード)
 問い合わせ先 上席執行役員 植田 栄 正
 総務部長
 電話番号 087 (822) 3567

(訂正・数値データ訂正)
「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2024年8月8日に公表しました「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、決算短信の記載内容の一部に誤りがあったため、当該箇所の訂正を行うものです。なお、本件訂正による連結経営成績への影響はございません。

2. 訂正の内容

訂正の箇所には_____線を付して表示しております。

○サマリー情報 1頁

<訂正前>

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	<u>△1,133</u>	<u>△2,132</u>	4,620	9,555
2023年6月期	△7,860	130	7,832	8,300

<訂正後>

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	<u>△1,136</u>	<u>△2,228</u>	4,620	9,555
2023年6月期	△7,860	130	7,832	8,300

○添付資料 4頁

1. 経営成績等の概況

<訂正前>

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,254百万円増加し、当連結会計年度末には9,555百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、営業活動の結果使用した資金は、1,233百万円(前年同期は7,860百万円の使用)となりました。

これは主に棚卸資産の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は、2,132百万円(前年同期は130百万円の獲得)となりました。

これは主に貸付けによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、財務活動の結果獲得した資金は、4,620百万円(前年同期は7,832百万円の獲得)となりました。

これは主に長期借入れによるものであります。

<訂正後>

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,254百万円増加し、当連結会計年度末には9,555百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、営業活動の結果使用した資金は、1,136百万円(前年同期は7,860百万円の使用)となりました。

これは主に棚卸資産の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は、2,228百万円(前年同期は130百万円の獲得)となりました。

これは主に貸付けによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において、財務活動の結果獲得した資金は、4,620百万円(前年同期は7,832百万円の獲得)となりました。

これは主に長期借入れによるものであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

<訂正前>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,870,452	7,262,972
減価償却費	1,399,242	1,251,032
負ののれん発生益	△42,233	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	98,536	97,899
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	724,636	141,561
賞与引当金の増減額 (△は減少)	57,878	91,153
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△22,157	21,369
受取利息及び受取配当金	△169,764	△211,031
支払利息	502,718	651,477
補助金収入	—	△1,850,254
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△82
固定資産売却損益 (△は益)	△1,653,353	△350,654
固定資産除却損	9,927	78,993
減損損失	1,195,564	65,685
売上債権の増減額 (△は増加)	35,076	△1,099,203
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,328,169	△6,851,377
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,192,076	1,249,185
前受金の増減額 (△は減少)	677,255	△2,032,599
その他	883,918	2,758,126
小計	△4,952,548	1,274,253
利息及び配当金の受取額	132,841	163,231
利息の支払額	△518,303	△629,765
補助金の受取額	—	1,501,440
役員退職慰労金の支払額	△10,875	—
法人税等の支払額	△2,512,058	△3,542,781
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,860,944	△1,233,622
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,902,563	△1,962,451
有形固定資産の解体による支出	△1,690	△70,301
有形固定資産の売却による収入	9,979,551	1,431,366
無形固定資産の取得による支出	△146,959	△70,302
投資有価証券の取得による支出	△1,492,986	△596,221
投資有価証券の売却による収入	—	1,452
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,536,303	—
貸付けによる支出	△2,584,867	△2,552,753
貸付金の回収による収入	80,267	1,606,330
その他	△263,497	80,814
投資活動によるキャッシュ・フロー	130,951	△2,132,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000	5,162,270
長期借入れによる収入	16,267,500	13,499,000
長期借入金の返済による支出	△7,511,042	△13,223,782
社債の発行による収入	1,300,000	2,100,000
社債の償還による支出	△1,575,200	△2,288,700
自己株式の取得による支出	△89	—
配当金の支払額	△650,008	△628,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,832,160	4,620,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	320
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	102,167	1,254,688
現金及び現金同等物の期首残高	8,198,766	8,300,934
現金及び現金同等物の期末残高	8,300,934	9,555,622

<訂正後>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,870,452	7,262,972
減価償却費	1,399,242	1,251,032
負ののれん発生益	△42,233	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	98,536	97,899
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	724,636	141,561
賞与引当金の増減額 (△は減少)	57,878	91,153
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△22,157	21,369
受取利息及び受取配当金	△169,764	△211,031
支払利息	502,718	651,477
補助金収入	—	△1,850,254
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△82
固定資産売却損益 (△は益)	△1,653,353	△350,654
固定資産除却損	9,927	78,993
減損損失	1,195,564	65,685
売上債権の増減額 (△は増加)	35,076	△1,099,203
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,328,169	△6,851,377
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,192,076	1,249,185
前受金の増減額 (△は減少)	677,255	△2,032,599
その他	883,918	2,910,018
小計	△4,952,548	1,426,146
利息及び配当金の受取額	132,841	163,231
利息の支払額	△518,303	△629,765
補助金の受取額	—	1,446,240
役員退職慰労金の支払額	△10,875	—
法人税等の支払額	△2,512,058	△3,542,781
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,860,944	△1,136,929
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,902,563	△1,948,020
有形固定資産の解体による支出	△1,690	△70,301
有形固定資産の売却による収入	9,979,551	1,431,366
無形固定資産の取得による支出	△146,959	△70,302
投資有価証券の取得による支出	△1,492,986	△784,629
投資有価証券の売却による収入	—	1,452
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,536,303	—
貸付けによる支出	△2,584,867	△2,552,753
貸付金の回収による収入	80,267	1,606,330
その他	△263,497	158,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	130,951	△2,228,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000	5,162,270
長期借入れによる収入	16,267,500	13,499,000
長期借入金の返済による支出	△7,511,042	△13,223,782
社債の発行による収入	1,300,000	2,100,000
社債の償還による支出	△1,575,200	△2,288,700
自己株式の取得による支出	△89	—
配当金の支払額	△650,008	△628,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,832,160	4,620,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	320
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	102,167	1,254,688
現金及び現金同等物の期首残高	8,198,766	8,300,934
現金及び現金同等物の期末残高	8,300,934	9,555,622

以 上